

2021 年度 (対象 : 2019 - 2020 年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	人間力創成総合教育センター
--------	---------------

基準 1	理念・目的
------	-------

総評	
0101	人間力創成総合教育センターは、深い教養に裏付けられた専門的知識を習得するため、人間力育成に関わる教養教育を実施する機関として設置され[0101a]、「豊かな教養」「自立心」「国際的視野」などの習得のために、8つの教育プログラムを設定し、学部専門教育とあわせて「あてになる人間」の育成を目指している[0101b]。センター名称にも組み込まれている「人間力」を、「思いやり、逆境に打ち勝つ力、考えを伝える力、実行力、やる気、高等教育のための基礎力」を総合した力と説明している[0101c]。これらの目的は、本学の基本理念・使命・教育目的「不言実行、あてになる人間」の育成と密接に関連させている[0101d]。
0102	全学共通教育の教育研究上の目的や人間像は、大学ホームページの部局欄に公表し、学内外に周知している[0102a]。
長所・特色	
特になし。	
留意点	
*各項に留意点レベルを記入 【A】・・・緊急の改善を要する事項 【B】・・・検討を要する事項	
0102	全学共通教育の教育研究上の目的や人間像は大学ホームページに掲載されているが、センターとしての広報の情報量は必ずしも多くはないので、上記の「人間力」[0101c]についても合わせ記述し、学生および教職員・保護者が常に閲覧できるようにする等の改善を検討していただきたい。【B】

根拠資料 No.		ピアレビュー受審時に追加された根拠資料の名称	提出区分
項目 No.	記号		
0101	e	2020 年度人間力創成総合教育充実検討委員会議事録、同委員会内規、人間力創成総合教育充実委員会専門委員会議事録	○

提出区分 … ○ : 本シートと一緒に提出する資料 △ : 現部署で保管

2021年度（対象：2019～2020年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	人間力創成総合教育センター
--------	---------------

基準2	内部質保証
-----	-------

総評
0203 2019年にセンターとして自己点検・評価(ピアレビュー)を受審している。教員レベルでは、毎年全学的に実施されている教員評価[0203a]を、組織レベルでは、学部等の組織に課される重点事業計画[0203b]の作成過程をもって全学的な自己点検・評価としている。その作成過程では、各EP長が参加する人間力創成総合教育センター運営委員会において諸課題が自己点検の一環として議論されている[0203e]。但し、重点事業計画に記載される事項は前年度の実施案件と当該年度(及び以降)の事業計画が主であり、学部等の他の教育系組織においてこれを自己点検・評価と位置づける例は見られず、課題の特定と組織内での課題共有に有効であるのか検討を要する[0203b]。重点事業計画の結果は、センター教員会議(学部教授会に相当)と運営委員会(学部主任会に相当)で報告、議論されている[0203c]。また各EP会議(教育プログラム会議、学科会議に相当)では、教育の質保証に関わる検討が行われている[0203d]。
長所・特色
特になし。
留意点
*各項に留意点レベルを記入 【A】・・・緊急の改善を要する事項 【B】・・・検討を要する事項
0203 重点事業計画に記載される事項は前年度の実施案件と当該年度(及び以降)の事業計画が主であり、学部等の他の教育系組織においてこれを自己点検・評価と位置づける例は見られない[0203b]。【B】

根拠資料 No.		ピアレビュー受審時に追加された根拠資料の名称	提出区分
項目 No.	記号		
0203	e	2019・2020年度人間力創成総合教育センター運営委員会資料、議事録	○

提出区分 … ○：本シートと一緒に提出する資料 △：現部署で保管

2021 年度 (対象 : 2019~2020 年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	人間力創成総合教育センター
--------	---------------

基準 4	教育課程・学習成果 (2)
------	---------------

総評	
0404	シラバスにおいては、大学全体の統一した様式に従い、「授業の趣旨」等、必要な項目を組み込んでいる [0404a]。授業内容とシラバスの整合性の確保については、「魅力ある授業づくり」の活動の一環である授業評価により確認していることと、「授業改善のための学生懇談会」でも毎学期末に確認している [0404c] [0404d]。学生の主体的参加を促す授業形態について、特定課題 EP、キャリア EP 等で、グループワークを活用したアクティブラーニングを実施している点は大変評価できる [0404f] [0404g] [0404h] [0404i] [0404j]。授業編成、履修人数等を EP 会議や運営委員会で調整している [0404k] [0404l] [0404m] とあるが、恒常的に〈改善・向上の進捗状況〉にあるような受講希望者数の多さであるならば、適切な対応が望まれる。
0405	「達成目標」に基づく成績評価については、大学の制度に従って適切に行っているほか、各 EP においても確認を行っているということで適切な対応と考えられる [0405a] [0405b]。
長所・特色	
0404	特定課題 EP、キャリア EP においては、グループワークを活用したアクティブラーニングを実践しており、それがそれぞれの EP の授業の特色となっている [0404f] [0404g] [0404h] [0404i] [0404j]。
留意点	
* 各項に留意点レベルを記入	
	【A】・・・緊急の改善を要する事項
	【B】・・・検討を要する事項
0404	受講希望者数の多い科目に対しては、クラス増等、早め早めの対応が望まれる。【B】

根拠資料 No.		ピアレビュー受審時に追加された根拠資料の名称	提出区分
項目 No.	記号		

提出区分 … ○ : 本シートと一緒に提出する資料 △ : 現部署で保管

2021年度 (対象: 2019~2020年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	人間力創成総合教育センター
--------	---------------

基準4	教育課程・学習成果 (3)
-----	---------------

総評	
0406	大学の統一した様式に従ったシラバスに示されている「授業の具体的達成目標」、「成績の評価方法」および「成績の評価基準」によって指標を定め、その成果を確認している [0406a] [0406b] [0406c]。学生の学習成果の把握および評価は、各教員が行うレポート、毎回の小テスト、定期試験の実施や [0406d] [0406e] [0406h]、「魅力ある授業づくり」のシステムを活用して行われている。またコロナ禍においては一部の科目で Course Power や Google Classroom が有効に活用されている [0406f]。さらに、語学 EP (英語) では、継続的に共通テストを実施し、年度ごとに結果を詳細に精査して授業改善にも活用している [0406d] が、これは長所・特色としてアピールできる。
0407	教育課程およびその内容、方法の適切性については、大学の「魅力ある授業づくり」および「教員活動重点目標・自己評価シート」のシステムを用いて自己点検・評価を行っている [0406a] [0407a]。履修者数、成績等教育課程に関わる課題については各 EP の運営委員会において共有し、自己点検・改善のシステムとしている [0407c] [0407d]。全学共通科目の特性上、同一名称の科目の受講者が多く、複数の科目担当者で開講されるものが多く、担当教員間の連携の重要性は極めて高い。引き続き、状況の把握、問題点の共有と議論を進め、更なる改善・向上に組織として取り組むことが望まれる。
長所・特色	
0406	語学 EP (英語) において継続的に共通テストを実施し、年度ごとに結果を詳細に精査して授業改善にも活用しているという点は特色の一つとして挙げられる [0406d]。
留意点	
*各項目に留意点レベルを記入	
	【A】・・・緊急の改善を要する事項
	【B】・・・検討を要する事項
0407	教育課程およびその内容、方法の適切性について、組織内での問題共有を進め、一層の改善・向上に向けた組織的な取り組みが望まれる。【B】

根拠資料 No.		ピアレビュー受審時に追加された根拠資料の名称	提出区分
項目 No.	記号		

提出区分 … ○ : 本シートと一緒に提出する資料 △ : 現部署で保管

2021 年度 (対象 : 2019~2020 年度) ピアレビュー報告書

評価対象組織	人間力創成総合教育センター
--------	---------------

基準6	教員・教員組織
-----	---------

総評	
0602	人間力創成総合教育センターは人間力基礎教育部と人間力発展教育部で構成され、それぞれに属する教育プログラム(EP)で授業科目を運営している[0602d]。同時に、課題である専任教員数・教員配置等の教員編制の適切性について議論を深めている[0602e][0602h]。なおセンターは、センター本務と学部兼務の教員の混在する組織となっており、運営ならびに人事や昇格条件のための評価において課題が生じているとのことである。この点についてセンターとしての課題の整理および改善のための方策等を検討しまとめる必要がある。
0603	採用人事・昇格人事については、関連部署との「申し合わせ」を整備し適切な人事が行われるように取り組んでいる[0603a][0603b]。
0604	組織的なFD活動はEP単位で行われ、センター全体で情報共有され、教員の資質向上や教員組織の改善に活用されている[0604a][0604b][0604c][0604d]。
0605	EP単位で自己点検・評価を行っており、教員組織の適切性に向けて取り組んでいる[0605a]。
長所・特色	
特になし。	
留意点	
*各項に留意点レベルを記入	
	【A】・・・緊急の改善を要する事項
	【B】・・・検討を要する事項
0602	課題となっている専任教員数・教員配置等の教員編制に先立ち、各EP単位で「科目の精選」等は実施され、人間力創成総合教育充実検討委員会専門委員会にて全体的な調整を行っている[0602g]。今後は、適切な組織運営ができるよう検討を重ね、センターとしての授業運営や教員配置、人事等の在り方の考えをまとめて頂きたい。【B】

根拠資料No.		ピアレビュー受審時に追加された根拠資料の名称	提出区分
項目No.	記号		
0602	g	2020年度人間力創成総合教育充実検討委員会専門委員会議事録、総合教育充実WG議事メモ	○
0602	h	2019・2020年度人間力創成総合教育センター担当教員コマ数	○

提出区分 … ○ : 本シートと一緒に提出する資料 △ : 現部署で保管

2021年度(対象:2019~2020年度)ピアレビュー報告書

評価対象組織	人間力創成総合教育センター
--------	---------------

基準7	学生支援
-----	------

総評
0702 各教育プログラム (EP) は、留学生や障がいのある学生等の多様な学生に対し、補習・補充・正課外教育、能力別補習などを実施し、教員間の定期的な情報交換を通じて成績不振者にも対応するなど、きめ細やかで適切な学習支援を行っている[0702a] [0702b] [0702c] [0702d] [0702e] [0702f] [0702g] [0702h] [0702i] [0702j] [0792k] [0702l] [0702m] [0702n] [0702o]。
0702 留学経験をもつ上級生をスチューデントアシスタントとして起用し、受講生にとっても励みになるような学習支援を実施している[0702f]。
0702 情報EP、健康とスポーツEP、教養課題EP (科学技術リテラシー)、特定課題EP、教職課程EPの各メンバーは、正規の担当時間以外においても積極的に学習支援を行っている[0702j] [0702k] [0702l] [0702m] [0702n]。
0702 問題をかかえた学生の状況について、所属学科の教員と共通教育科目担当者との間で情報共有がなされていない可能性がある。今後、情報共有のための連携をプライバシーに配慮しつつさらに強化されたい [0702e] [0702g] [0702h] [0702i] [0792k] [0702l] [0702o]。
長所・特色
0702 留学経験をもつ上級生をスチューデントアシスタントとして起用し、受講生にとっても励みになるような学習支援を実施している[0702f]。
留意点
*各項に留意点レベルを記入 【A】・・・緊急の改善を要する事項 【B】・・・検討を要する事項
0702 心身の障がいや発達障害、学習障害などの問題をかかえた学生の状況について、所属学科の教員と共通教育科目担当者との間で情報共有がなされていない可能性がある。今後、情報共有のための連携をプライバシーに配慮しつつさらに強化する事が望まれる。【B】

根拠資料No.		ピアレビュー受審時に追加された根拠資料の名称	提出区分
項目No.	記号		
0702	p	中部大学HP「Student Life」 https://www3.chubu.ac.jp/main/english/student_life/	○
0702	q	日本語支援プログラム募集案内	○
0702	r	2019, 2020年度留学生日本語学習についてガイダンス (日本語教育)	○
0702	s	自主勉強会案内メール (教職課程)	○
0702	t	学生相談室とのメールのやりとり (健康とスポーツEP)	○
0702	u	愛知県自閉症協会講師による講演会参加フライヤー「みんなちがってみんないいい」	○

提出区分 … ○:本シートと一緒に提出する資料 △:現部署で保管

2021年度(対象: 2019-2020年度)ピアレビュー報告書

評価対象組織	人間力創成総合教育センター
--------	---------------

基準8	教育研究等環境
-----	---------

総評	
0802	全学共通教育課程の特徴、学生数、教育方法に応じた施設・設備の充実が図られている [0802a] [0802b] [0802c]。
0806	毎年各教育プログラム (EP) から出された事業計画(前年度の活動実績、今年度の状況、来年度以降の目標と目指す成果)がとりまとめられ、「学部等重点事業計画」を学長に提出し、ヒアリングを通じて要求することにより整備を計画的に実行している[0806a] [0806b] [0806c]。また語学EP(外国語)では、年に数回行われる会議において、教育研究等環境の問題点について、各言語の非常勤講師からの意見を吸い上げながら検討している [0806b]が、これは長所・特色としてアピールできる。特定課題 EP では、野外教室等、授業以外の教育環境の充実のための活動について点検している[0806d]。また長所・特色の欄に記載される「特定課題 EP では、野外教室等、授業以外の教育環境の充実のための活動について点検している」との記述が自己点検の現状説明の欄にはないので、追加されるべきである。
長所・特色	
0806	語学EP(外国語)では、年に数回行われる会議において、教育研究等環境の問題点について、各言語の非常勤講師からの意見を吸い上げながら検討している[0806b]。
0806	特定課題 EP では、野外教室等、授業以外の教育環境の充実のための活動について点検している[0806d]。
留意点	
*各項に留意点レベルを記入	
	【A】・・・緊急の改善を要する事項
	【B】・・・検討を要する事項
0806	非常勤講師からの意見を吸い上げているのは語学EPのみであり、他のEPにおいても非常勤講師からの意見を吸い上げる方法について検討が望まれる。【B】

根拠資料 No.		ピアレビュー受審時に追加された根拠資料の名称	提出区分
項目 No.	記号		
0806	g	授業における視聴覚機器・情報機器の調査	○

提出区分 … ○ : 本シートと一緒に提出する資料 △ : 現部署で保管

ピアレビュー委員会（第3部会）

2021 年度（対象：2019～2020 年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	人間力創成総合教育センター
--------	---------------

基準 9	社会連携・社会貢献
------	-----------

総評
<p>0902 教育プログラム等の組織単位および教員個人単位によって、地域交流・国際交流事業への参加も含め、幅広い分野で社会連携・社会貢献に関する様々な取り組みが実施されている[0902a] [0902c] [0902d] [0902e] [0902f] [0902g] [0902h] [0902i] [0902j] [0902k] [0902l] [0902m]。長く継続的に企画されているものや[0902g] [0902h] [0902i]、全国レベルおよび世界レベルでのスポーツ界への貢献も数多くある[0902e]。さらに、学生を巻き込んだ地域交流への参加もあり[0902c] [0902l]、これらの点は高く評価できる。また、これらの取り組みの中で、教育研究成果が広く社会に還元されている。</p> <p>一方で、人間力創成総合教育センターの組織としての社会連携・社会貢献であることを発信する機会を増やすことが望まれる。また、語学 EP（英語）で英語の各クラスにおいて参加可能な留学プログラムを学生に紹介し、参加を促している[0902b]とあるが、国際センターの留学プログラムであり、0902(2)の現状説明として本欄に記載する項目ではないように思われる。</p>
長所・特色
特になし。
留意点
<p>*各項に留意点レベルを記入</p> <p style="text-align: right;">【A】・・・緊急の改善を要する事項 【B】・・・検討を要する事項</p>
<p>0902 人間力創成総合教育センターの組織としての社会連携・社会貢献であることを発信する機会を増やすことが望まれる。【B】</p>

根拠資料 No.		ピアレビュー受審時に追加された根拠資料の名称	提出区分
項目 No.	記号		

提出区分 … ○：本シートと一緒に提出する資料 △：現部署で保管

ピアレビュー委員会（第3部会）

2021年度（対象：2019～2020年度）ピアレビュー報告書

評価対象組織	人間力創成総合教育センター
--------	---------------

基準 11	大学独自の評価項目
-------	-----------

総評
<p>1120 人間力創成総合教育センター規程に則り、人間力創成総合教育センター調整企画会議、運営委員会、教員会議の開催や、各教育プログラムでは必要に応じて会議を開催し、持続的に業務内容の点検が行われ、各会議の議事録を作成している。[1120a] [1120b] [1120c] [1120d] [1120f] [1120g] [1120i] [1120j] [1120k] [1120l] [1120m] [1120n] [1120o] [1120p] [1120q] [1120r]。また、「個別課題」に対しては、総合教育充実ワーキングなどを開催し、全学共通教育の教育研究上の目的の設定などについて検討されており、議事録を作成している。[1120h]</p> <p>各会議における議事録はメールで構成員に配付して共有し、加筆修正を加えて議事の正確性を確保している。</p>
長所・特色
特になし。
留意点
<p>*各項に留意点レベルを記入</p> <p style="text-align: right;">【A】・・・緊急の改善を要する事項 【B】・・・検討を要する事項</p>
特になし。

根拠資料No.		ピアレビュー受審時に追加された根拠資料の名称	提出区分
項目No.	記号		
1120	i	初年次 EP 議事録	○
1120	j	語学 EP 英語議事録	○
1120	k	語学 EP 日本語スキル議事録	○
1120	l	語学 EP 日本語教育議事録	○
1120	m	情報 EP 議事録	○
1120	n	教養課題 EP 人文・社会リテラシー議事録	○
1120	o	教養課題 EP 科学リテラシー議事録	○
1120	p	特定課題 EP 議事録	○
1120	q	キャリア EP 議事録	○
1120	r	専門職 EP 教職課程議事録	○

提出区分 … ○：本シートと一緒に提出する資料 △：現部署で保管